



2025年 6 月 12 日 第2612回例会
6 月第 2 例会

RI会長テーマ: The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」

本年度会長テーマ
「始めよう 誰かのために」

「ロータリー親睦活動月間」

◆ 会長時間 ◆

前橋会長



広島を訪れる外国人は年々増え続け、国籍もさまざまです。被爆後、地方都市として発展し緑溢れる街となった広島で、彼らの多くが平和記念公園を訪れ、かつてこの街が受けた原爆被害の実態を資料館で知り、そして原爆慰霊碑を前にして平和の尊さを心に刻んでいることと思います。広島の平和への願いを伝えるには、写真や映像とともに文字は欠かせません。被爆資料や街の石碑には英訳したものもありますが、英語だけでは伝えきれない、自分の国の言語で理解できるからこそ、その真意が伝わるのではないのでしょうか。

当初、多言語説明板の改修の話が挙がったときは、従来のものが劣化したから、アクリル製になったからこの機会に新しいものに取り替えよう、私はそんな軽いノリで進めようとしていたと思います。しかし平和推進課との話し合い、クラブ内での協議、何度も慰霊碑を訪れる中で、この多言語説明板の意義について考えるようになりました。新たに設置する意味とは何なのか。ここを訪れる人たちはどんな気持ちでこの説明板を読んでいるのか、そしてこれまで関わってきた人たちがどんな気持ちで説明板に取り組んだのか。昨年4月に広島西RCが寄贈したガラス製のものは、全てアクリル製のものに取り替えられました。その数か月後、白く変色した説明板を見るたびに怒りのよう

な、恥ずかしいようないたたまれない気持ちになりました。それは広島を訪れ、この説明板を真剣なまなざしで読んでいる人たちに対して、そしてここに眠る32万を超える死没者の方々に対して、このままで本当に良いのかという思いでした。

説明板は、ただ読めればいい、決してそんなものではないのではないか、この地にふさわしい説明板とはどんなものなのか、私の中での取り組みはそこから始まったように思います。幾つもの条件をクリアするために記念事業委員会の原委員長、金本副委員長、そしてステンレス板を準備していただいた松岡(幹)君をはじめ多くの人の知恵と協力を得て、この度設置した多言語説明板は制作されました。皆さんのおかげで国内外から訪れる人たちに対しても、原爆死没者の方々に対しても恥ずかしくないものを我々広島西RC会員の手で納めることができたと思っています。

ただ、この説明板も永遠ではありません。いつかまたお墓に手向ける花のように、別のものに替わなくてはならない時も来ると思います。しかし、多言語説明板がどのようなものになっても、多言語説明板が世界に平和を発信する起点としての役割を担い続けることは変わらないはずです。



多言語説明板リニューアル (2025年6月9日)

● **会務報告** 鈴木幹事

次週19日は天皇后両陛下が行幸啓されることに伴い、市内中心部で一時的な交通規制が実施されます。お時間に余裕を持って例会場に来られますよう、お願いいたします。

● **委員会報告**

※ **プログラム・出席委員会**

出席報告 柴田副委員長

本日(6月12日・木曜日)

会員数	92名	出席者	81名
欠席者	11名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	81名

4週前の例会2025年5月15日・木曜日

出席率 100%



※ **創立55周年記念事業B委員会** 原委員長



6月9日、広島西RC創立55周年記念事業として、原爆慰霊碑「平和の池」の多言語説明板をリニューアルしました。

今回は耐久性の高い酸化被膜加工を施したステンレス板に文字を刻む製法を使用しました。

設置当日は小雨が降る中、多くの会員が長靴姿で集まり、説明板を自らの手で設置いたしました。これからも多くの来園者に、平和の願いが正確に伝わることを願っています。

慰霊碑説明板 8言語で一新 広島西RCが寄贈

広島市の平和記念公園(中区)にある原爆慰霊碑の説明板が9日、新しくなった。被爆80年に合わせて広島ロータリークラブ(RC)が取り換え、市に寄贈した。人類の平和を願う碑文の意を8言語で伝えている。説明板は耐久性のあるステンレス製の縦型で、横90センチ。昨年4月に市が設置したアクリル製に替えて、日本語や英語、ロシア、フランス語、イタリア、中国、韓国、

「各言語1枚ずつを碑前の「平和の池」の水中に並べた。薄い塗膜に文字を刻む技術で読みやすさを高め、碑文は全ての人々への「戦争」という過重な負担を減らさないことを第一に、平和の思いを持ち帰ってほしいと願っている。」

初代説明板は2008年の東国(GS)下院議長会(議長は山口)に合せて広島、山口両県のRCが設置。広島西RCはローマ教皇フランシスコの訪問を控えた19

年に続き、今回は創立55周年として約300万円を充当して作った。前RC会長(0)は「海外の来客が碑文の意味を正しく理解できるように、平和の思いを受け止めてほしい」と願った。英国から大学卒業後の旅行で訪れたオーストラリアのパネルを寄贈した。パネルは「恐ろしいが、とても大事な遺産」とかきしめていた。(種口浩)

「平和の池」に新しい説明板を設置する広島西RCの担当者

2025年6月10日付 中国新聞

※ **会報雑誌・広報委員会** 長谷川(剛)委員長

ロータリーの友誌紹介

※ **山縣次年度幹事**

例会終了後、4階「アマリリス」において第6回次年度理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。また、18:00から新旧引継クラブ協議会を「W広島」において開催いたしますので、ご出席予定の各理事役員及び委員長はよろしく願います。

● **第16回理事会議事録**

日時 2025年6月5日(木) 例会終了後～
場所 ANAクラウンプラザホテル広島4階「アマリリス」

審議事項

- ① 第15回理事会議事録の承認について
文言の一部修正をして承認
- ② 5月29日社会・青少年奉仕部門クラブフォーラム報告 承認
- ③ 新会員候補者(小島 隆広 さん)の入会について 承認

次回開催日

7月10日(木) 11:45～ANAクラウンプラザホテル広島 例会場前

● **青少年交換派遣学生 月例報告書(5月分)**

■ **八條 義公**

● **健康状態**

風邪ひくことなく元気です。暖かくなってきて20℃を超える日が増えてきました。20℃くらいで暑いと言っているのが日本に帰ったら暑さでやられそうな気がします。

● **学校の状況(現地語習得状況)**

5月の学校のstudent Athlete of the monthに選ばれ、スポーツショップの50ドル分のギフトカードを貰いました。このおかげでいろいろな人に自分のことを知ってもらい学校でいろいろな人に声をかけてもらいました。6月に学校が終わるのでいろいろなイベントなどがありました。また、最後の試験が近づいてきていて課題や小テストなどが沢山あります。英語の面は、ラグビーが始まって新しい友達が増えて会話が増えて先月より上手くなったと思います。友達と話すのや放課後のラグ

● 会員記念日

🎁 ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)
 安原君 小橋君 新原君
 下岡君 吉田(大)君 香川(浩)君

🎉 祝 連続出席100% (3名)

長谷川(行)君(47年) 木本君 (20年)
 村上(智)君(14年)

連続出席記念品贈呈



20年 木本 弘三君

● 同好会報告

👤 紫友会 柴田次年度代表世話人



本日、次年度の要項とスケジュール表をボックス配布しております。ご確認ください。次年度の紫友会のテーマは「笑顔」。笑顔の多い同好会運営を心掛けます。よろしくお願いいたします。

● スマイルボックス SAA 熊本君



👤 大本君 (自主申告・大枚)

5月31日、三男夫婦に第三子で二男の一颯(いっさ)が生まれました。

孫の健やかな成長を願って出宝します。

👤 前橋会長 (金一封)、原委員長 (トリプル)、金本副委員長 (トリプル) (自主申告)

平和の池 多言語説明板のリニューアル・設置が無事完了しました。

当日、現場に行くと多くのロータリアンが長くつ姿で集まってきてくれました。お陰様で予定より早い約1時間で完了することができました。皆様への感謝を込めて出宝いたします。

👤 八條君 (自主申告・金一封)

現在交換留学生としてカナダへ行かせていただいている息子の義公(よしひろ)ですが、2つの光栄な出来事があったようなのでご報告いたします。

一つ目は、5月に州のラグビー大会があり、自分が通う学校を優勝に導いたそうです。その功績もあってか、学校の全クラブが対象のアスリートMVPも受賞したそうです。二つ目は、州で行われたラグビーのアンダー19のトライアウトを受け、見事州代表に選ばれ、今月末から試合があるようです。ユニフォームなどが必要らしく、大金を息子から請求されました。

学校のカリキュラム終了後の帰国について、RCへ報告するために帰国予定を聞くと、「わからん」とだけ返ってきました。このまま帰って来ない気がしてきました。このような、素晴らしい経験をさせていただいているRCへは感謝しかありません。特に、田中君には大変なお力添えを賜ったからこそできている経験です。みなさま、本当にありがとうございます。

● スマンボックス

👤 上野(彰)委員長、田島副委員長

先週のスマイルでは、最初にご案内すべきでした新入会員入会時のスマイルを失念しておりました。新入会員の菊地君、推薦者の森信君、推薦同意者の川西君、申し訳ありませんでした。

● 卓話予告

日時	テ マ
6/26(木)	理事会メンバー退任挨拶

ビーがあるので学校はすごく楽しいです。



● ホストファミリーとの関係

ホストファミリーはフィリピン人なのでフィリピンの料理が出てきてカナダにいるけどフィリピンの料理が食べれます。フィリピンの料理はほとんど辛いものが入っていて辛いものが得意になってきました。ホストペアレンツは基本忙しいのでホストブラザーが運転をしてくれます。ホストブラザーも忙しい時は、前のホストファミリーのティムと家がとても近いので朝学校へ行く時などは一緒に連れて行ってもらいます。

● ホストロータリークラブとの関係

ロータリーの方とマウンテンバイクをしに行きました。広大な土地にあるマウンテンバイク用のコースはとても気持ちよく初めてだったのでより楽しむことができました。

5月の1週目の週末に交換留学生のオリエンテーションがありました。これが、近くの州に来ている交換留学生と会う最後のオリエンテーションでした。ロータリーユースエクスチェンジと書いてあるパーカーと水筒を貰いました。みんなと会うのが最後となってみんなまで思い出話をしたりしました。



● その他近況等の報告

学校のラグビーの試合が沢山ありました。トーナメントが2つとリーグ戦がありました。初めての試合は上手くできず、みんながミスした人に当たり、チームの雰囲気などはとても悪かったですが、徐々に考え方が変わり、チームの雰囲気もとても良くなりチーム全員が仲

良くなり、団結することができました。先日、ラグビー今シーズン最後の試合がありました。リーグ戦の決勝戦でした。相手は2試合戦ったことがあって2回とも負けた相手でした。しかし、逆転勝利し優勝しました。チームメイトと集まって抱き合っとても感動し嬉し泣きをしました。短期間でチームを仕上げ努力してやるからこそ感じれたのだと思います。あっという間にラグビーシーズンが終わりました。みんな「日本と一緒にいきたい」や「帰らないでよ」と言ってくれます。自分も正直、帰りたくないという気持ちがありますが、帰らないといけないので帰るまで沢山思い出を作ろうと思います。

本当にあっという間に5月が終わったので一日一日を大切に過ごしていこうと思います。

■ Sylvia Marie BELL

● 学校の状況（現地語習得状況）

学校のお友達と会話も増えて、生活が楽しいです！

● ホストファミリーとの関係

お休みがいっぱいあったので、旅行に行ったり学校のお友達が家に遊びに来てくれて楽しく過ごしました！



● ホストロータリークラブとの関係

ロータリーミーティングで、広島での留学生活のスピーチをしました。

● その他近況等の報告

もう少しで帰国するので最後まで頑張ります！





自己紹介

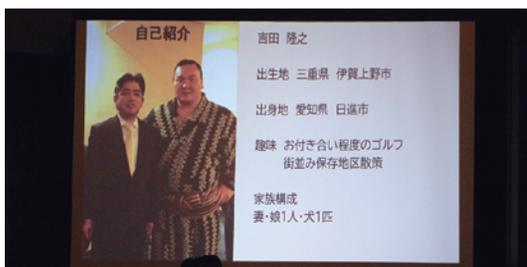
吉田 隆之君

私は1970年2月21日生まれで、出身は三重県の伊賀上野市です。伊賀は忍者で有名な、歴史と風情のある町です（私は全く覚えていません）。

その後、2歳の時に父の転勤で、八丁味噌で知られる愛知県の岡崎市へ移りました。さらに6歳の時、愛知県日進市に引っ越し、広島に来るまでの約17年間を過ごしました。

高校を卒業した1988年に、ワシントンホテル㈱に入社しました。1993年、23歳の時、広島でアジア大会が開催されるということで、ワシントンホテルでは初の自社ビルのホテルを建てたいという社長の強い思いもあり、広島に新たなワシントンホテルがオープンすることとなりました。そのオープニングスタッフとして広島に赴任しました。当時のホテル名は「広島ロイヤルワシントンホテル」。他のワシントンホテルよりも格上の位置付けの意味もあり“ロイヤル”と名付けられ、当時の社長の強い思い入れのもと開業しました。その後、2007年には、当時「ハゲタカ」とも言われていたゴールドマン・サックスに買収され、ホテルは新たに「オリエンタルホテル広島」として再出発しました。今からもう18年前の出来事になります。

下の写真は今から6年前、オリエンタルホテルに来られた時に一緒に写真を撮っていただいた当時の横綱、白鵬関です。



1988年4月、ワシントンホテル㈱に入社し、最初の勤務地は名古屋市中区錦にありました名古屋国際ホテル。その後、1993年8月に、アジア大会に伴うホテル開業のため、愛知県から広島へ転勤となりました。当時の住まいは江波二本松で、

広島での新しい生活が始まりました。そして1998年4月、結婚を機に、現在の住まいでもある安佐南区へ引っ越ししました。

私の所属する会社およびホテルについてご紹介させていただきます。

私たち「オリエンタルホテル広島」を運営している会社、ホテルマネージメントジャパンの本社は東京 恵比寿にあり、設立は2005年。今年でちょうど20年目を迎えるホテル運営会社です。2024年の実績では、全国で22ホテルを運営し、売上は約700億円、営業利益（GOP）は250億円程度となっております。代表取締役は荒木 潤一。実は、オリエンタルホテル広島の初代総支配人でもあり、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。

今年は新たに、「ヒルトン福岡シーホーク」および「ホテルオリエンタルエクスプレス鹿児島天文館」がグループに加わり、現在は全国24ホテルを展開しています。広島では、私たちのオリエンタルホテル広島、そして、駅前にあるシェラトングランドホテル広島の2ホテルを運営しています。

【特徴①】複数ブランドの展開

まず1つ目の特徴は、複数のホテルブランドを運営している点です。弊社独自ブランドである「オリエンタルホテル」シリーズを中心に、ヒルトン（例：ヒルトン東京お台場・福岡シーホーク）、日航（ホテル日航奈良・アリビラ）、マリオット（シェラトン広島）、IHG（ホリディイン大阪難波）といった国際的ブランドを多数運営しております。このように、1つの会社で複数のブランドを運営するスタイルは、業界内でも珍しく、国内でもトップクラスの規模を誇っております。

【特徴②】多様なホテルスタイル

2つ目の特徴は、ホテルスタイルの多様性です。フルサービスホテル（レストラン・宴会場・チャペルなど完備）、宿泊特化型ホテル、リゾートホテルなど、目的や立地に応じたさまざまなスタイルを展開しています。特に、沖縄・箱根などのリゾート地、ディズニーランド/USJ/沖縄ジャングルリアのオフィシャルホテルなどの運営も行っており、レジャー・ビジネス問わず幅広くご利用いただいております。

オリエンタルホテル広島について

ここからは私たちのオリエンタルホテル広島についてご紹介いたします。広島市中区・平和大通

り沿いにございます。2006年開業で、来年20周年を迎えます。リブランド前は「広島ワシントンホテルプラザ」として営業しておりました。現在の総支配人は引原 史博でございます。ホテル形態は先ほどご紹介した「フルサービス型」となっております。

客室・利用状況

客室は全部で227室、スイートやバリアフリー対応のコンセプトルームも備えております。ご利用の内訳は、ビジネスのお客様が約4割、ご家族やカップルが約3割、インバウンド(海外)のお客様が約3割となっております。特に最近は欧米を中心とした海外のお客様の増加が顕著で、個人・団体問わず年々ご利用が増えております。

宴会・婚礼利用

宴会場は大小あわせて7会場ございます。コロナ禍の時期を除きますが、結婚式：約120～150件/年、宴会利用：約1,000件/年と、地域に根ざした多くのご利用をいただいております。季節イベントや法人様の大規模利用も多く、柔軟な対応が可能です。

レストラン紹介

● ニューヨークカフェ

朝食ブッフェとカジュアルなランチブッフェを中心に営業しています。季節ごとのスイーツブッフェは特に女性に人気です。現在、6月よりビアホールも開催中ですので、ご興味ある方は是非お声がけください！

● フレンチレストランOZAWA

「ミシュランガイド」で2期連続星を獲得した本格フレンチレストランです。現在の料理長は、白金台本店で長年 小沢 貴彦シェフとともに働いていた海野シェフが、昨年2月より着任しています。少し贅沢な空間ですが、接待や記念日、特別な祝い事に多くご利用いただいております。個室も2部屋完備しております。

お仕事でも、プライベートでも、何かございましたらお気軽にお声がけください。



自己紹介

櫻段 直子 君



自己紹介

櫻段直子

1977年(昭和52年)1月26日生まれ
大町小学校、千田小学校
広島女学院中学高等学校
広島大学 歯学部
柄歯科医院
さくら歯科医院 開院



ご静聴ありがとうございました。



広島西RC 検索

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 前橋 寛
幹事 鈴木 義尚

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会